

事業No.	事業名称	事業概要	事業評価	事業総額(千円)
1	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設等における感染症対策のため、各種消耗品、備品等を購入する。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	11,654
3	WEB会議システム構築事業	新型コロナウイルス感染症により、多人数が集まったの会議等の開催が困難となっている。これを解消するためにWeb会議システムを構築し、感染拡大と業務の遅滞を併せて防止する。	感染防止に伴い、各事務手続きに係る時間・人的コストが増えていたが、システム利用により改善傾向に向かっていると評価する。	7,119
4	江府町プレミアム食券発行事業	町内商工会員のうち食事を提供する8店舗で使用できるプレミアム付食券を発行することにより、地域経済の回復を図る。	感染防止に影響が顕著であった飲食店舗の地域撤退を防ぐことができた。コロナ禍が続く見込みであり、継続した支援策を検討しなければならない。	3,100
5	江府町休業協力金事業	緊急事態宣言を踏まえて自主的な営業自粛を行った飲食店に対し、休業協力金を交付する。	自粛による経営悪化に対し支援を行うことで地域撤退を防ぐことができた。コロナ禍が続く見込みであり、継続した支援策を検討しなければならない。	1,200
6	江府町新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金	新型コロナウイルス感染症等の影響により資金繰りに困窮した事業者を支援するため、借入金に対する利子のうち一部を補助する。	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うため、基金を設置。中期的計画で支援を行う体制を整備	5,000
7	e-ラーニング教材導入事業	新型コロナウイルス感染症対策として、自宅でも小中学校の児童生徒が学習できる機会を確保するため、オンラインで使用できる学習教材を導入する。	半導体不足などで整備が遅延したものの、GiGaschool構想に基づき臨時休校等における児童・生徒全員の学習環境の整備が完了。幅広い学びの環境整備に取り組めた。	90
8	江府町新型コロナ感染症事業者緊急支援応援金事業	新型コロナウイルス感染症により売上減等の損害を受けている町内の中小事業者に支援を行う。	感染防止の影響により経営が悪化している各事業者の地域撤退を防ぐことができた。コロナ禍が続く見込みであり、継続した支援策を検討しなければならない。	7,000
9	新嘗祭献穀米事業実行委員会運営補助金(補正増額分)	新型コロナウイルス感染症防止のため、献穀米の式典において、当初は予定していなかった経費が発生したため、事業を実施する当該団体に対し、補助金を追加で交付する。	コロナ感染拡大防止に伴う追加経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付。コロナ禍で活動が休止することないよう支援をすることができた。	110
10	江府町総合健康福祉センター感染症防止対策事業	町内唯一の診療所を擁する施設である「江府町総合健康福祉センター」において新型コロナウイルス感染症を予防するため、施設を改修するとともに空気清浄機等備品を整備する。	感染リスクが最も高い当該施設内でのクラスターの発生を防ぐことができ、効果的だったと評価する。	4,333
11	日野病院新型コロナウイルス感染症対策事業特別負担金	日野病院における新型コロナウイルス感染症の感染予防及びクラスター対策として、感染症対策病棟を建設するための費用を、日野町、江府町、柏耆町の3町が負担する。	感染リスクが最も高い医療施設内でのクラスターの発生を防ぐことができ、効果的だったと評価する。	4,500
12	江府町プレミアム付商品券委託事業	町内事業所で使用できるプレミアム付商品券を発行し、地域経済の回復を図る。	感染防止の影響により経営が悪化している各事業者の地域撤退を防ぐことができた。コロナ禍が続く見込みであり、継続した支援策を検討しなければならない。	2,200
13	学校臨時休業対策費補助金	小・中学校の臨時休業により、急遽業務を休止しなければならなかった事業者に対して補助金を交付する。	学校給食の停止に伴う、収入減に対し支援。継続的な安定供給を図る為には効果的だったと評価する	9
14	公立学校情報機器整備費補助金(地方単独繰り越し分)	新型コロナ対策として、小・中学校においてリモートで授業を行う環境を整備するため、各学校にモニター等を導入する。	半導体不足などで整備が遅延したものの、GiGaschool構想に基づき臨時休校等における児童・生徒全員の学習環境の整備が完了。幅広い学びの環境整備に取り組めた。	45
15	GIGaschoolタブレット端末導入事業(設定経費分)	小・中学校の児童・生徒1人あたり1台のタブレット端末を配備できるよう導入する。これにより、新型コロナウイルス対策としてのリモート授業の環境整備を行うとともに、次世代通信網の普及による新たな教育体制に備えた環境整備を併せて行う。	半導体不足などで整備が遅延したものの、GiGaschool構想に基づき臨時休校等における児童・生徒全員の学習環境の整備が完了。幅広い学びの環境整備に取り組めた。	1,485
16	GIGaschoolタブレット端末導入事業(購入経費分)	小・中学校の児童・生徒1人あたり1台のタブレット端末を配備できるよう導入する。これにより、新型コロナウイルス対策としてのリモート授業の環境整備を行うとともに、次世代通信網の普及による新たな教育体制に備えた環境整備を併せて行う。	半導体不足などで整備が遅延したものの、GiGaschool構想に基づき臨時休校等における児童・生徒全員の学習環境の整備が完了。幅広い学びの環境整備に取り組めた。	539
17	新庁舎感染症対策事業	令和3年1月開庁予定の江府町役場新庁舎において感染症対策を施し、利用者の安全を確保する。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	3,848
18	地域環境整備事業	災害時の避難所等として利用される施設の除草等の維持管理作業を行うにあたり、マスク等を用いて3密対策を行いながら、かつ熱中症にも注意しなければならない。自走式の草刈機や乗用芝刈機を導入することで作業の効率化を図り、熱中症対策を行いながら3密を避けた作業が可能となる。	作業内容、感染防止の必要性を鑑みた整備。当該従事者における感染を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する。	1,892
19	介護保険事業費補助金	新型コロナウイルス感染症予防のために外出し活動する機会が減った高齢者に向けて、居宅においてできる運動の紹介や手洗い指導、介護予防のためのパンフレットを作成し配布する。	計画に基づき、迅速な配布を実施。配布後についても、町職員が支援し外出が制限されている中での予防策を講じた。	154
20	江府町宿泊事業者利用促進事業補助金	営業自粛や利用客減少により経済的打撃を受けた町内宿泊業者を支援し、またコロナ禍により疲弊した町民のリフレッシュを図るため、町民が町内宿泊業者を利用する費用の一部を負担する。	感染防止の影響により経営が悪化している各事業者の地域撤退を防ぐことができた。また、利用率が非常に高かったことから町民に対する支援としても、効果的だったと評価する。	7,200
21	就業管理システム導入事業	ICカードによる出勤退勤の打刻、打刻データ及び休暇・超過勤務のシステム上での管理、各データの総合行政システムへの反映を行うシステムを導入する。従来の紙媒体による管理を電子化することで、接触機会の減に繋げ、感染リスクを低減させるとともに、庁内システムのIT化を促進する。	従前の手法に比べ、職員同士の接触機会が減り、庁舎内でのクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する。	11,719
22	公共施設図面電子化事業	町で保管している公共施設等の図面について電子化を行うことで、接触機会を減らし感染リスクを低減させるとともに、業務のIT化に備えた整備を行う。	窓口においての接触機会が減り、庁舎内でのクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する。	2,850

23	第3診察室改修事業（直診特別会計繰出金）	町内の診療所において、新型コロナウイルス対策のため施設改修を行う。感染の疑いがある者とその他の患者との接触を避けるため、診療所内部を改修し、第3診察室を設ける。	感染リスクが最も高い医療施設内でのクラスターの発生を防ぐことができ、効果的だったと評価する。	32,083
24	福祉事業所感染症対策備品購入補助事業	町内の福祉サービス事業所において、新型コロナウイルス感染症対策のための備品を購入する費用の1/2を補助する。（1事業所当たり上限500,000円）	感染リスク、感染防止に係るコストが多額である福祉施設での早期的整備、クラスター発生を防ぐ事ができた	1,500
25	社会福祉事業所ICT機器等導入補助事業	町内の福祉サービス事業所において、新型コロナウイルス感染症対策としてweb会議、在宅勤務等を実施するためのICT機器等を整備する費用の1/2を補助する。（1事業所当たり上限1,000,000円）	感染リスク、感染防止に係るコストが多額である福祉施設での早期的整備、クラスター発生を防ぐ事ができた	3,000
26	江府町新型コロナウイルス感染症対策集落支援給付金	各集落において三密対策など新型コロナウイルス感染予防対策と、近年頻発・激甚化する自然災害等に備えるための自主避難所・自主防災組織の活動及び新しい生活様式の定着に向けたアフターコロナの地域生活に資する取り組みを総合的に支援するため、集落支援給付金を交付する。	感染防止対策だけに限らず、新しい生活様式への移行など、大きな変化が求められる状況で集落単体での財力では困難だった為、迅速な支援体制を講じることができた。	12,000
27	ジビエ解体処理施設販売強化事業	アフターコロナに向けたジビエ産業の販売強化・促進のため、ジビエ解体処理施設に業務用冷凍庫を整備する。	コロナ禍で食材流通が一気に停滞し、予定していたジビエが大量に余ってしまったため、長期的保存が見込める環境を整備。アフターコロナを見据えた体制を整備した。	3,066
28	給水車導入事業補助金（簡易水道事業会計）	既存の給水車は大型のため、集落内へ進入しての給水が行えない。そのため、非常時には職員が個別に水を配布する必要がある。接触機会の減による感染リスクを低減させるため、集落の隘路に進入できる給水車を導入する。	作業内容、感染防止の必要性を鑑みた整備。当該従事者における感染を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する。	17,200
29	ハンドロータリー導入事業	豪雪地帯である本町の避難所等公共施設において、3密を避けて迅速かつ適切な除雪を行うため、ハンドロータリーを導入する。	作業内容、感染防止の必要性を鑑みた整備。当該従事者における感染を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する。	6,000
30	生活交通基盤機能維持支援金	新型コロナウイルスにより打撃を受けた町内公共交通機関の事業継続のため、各事業所に支援金を交付する。	感染防止の影響により経営が悪化している事業者の地域撤退を防ぐことができた。コロナ禍が続く見込みであり、継続した支援策を検討しなければならない。	2,557
31	公共料金等電子納付化事業	現在、各種税や保険料、上下水道等の公共料金は指定金融機関又は役場出納室での納付しか受け付けていない。これをコンビニでの納付や各種キャッシュレス決済に対応させることで、感染リスクの減を図る。	窓口においての接触機会が減り、庁舎内でのクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する。	7,357
32	新しい生活様式支援補助金	町内のごみ収集運搬業者が「新しい生活様式」に対応するための準備資金を補助する。	感染防止対策だけに限らず、新しい生活様式への移行など、大きな変化が求められる状況で迅速な支援体制を講じることができた。	410
33	学校保健特別対策事業費補助金	小・中学校における学習機会の確保のため、感染症対策の消耗品やオンライン学習用備品を購入する。（国補助1/2、1校あたり補助金上限500千円）	半導体不足などで整備が遅延したものの、GiGaschool構想に基づき臨時休校等における児童・生徒全員の学習環境の整備が完了。幅広い学びの環境整備に取り組めた。	1,000
34	小・中学校学習環境整備事業	各学校関連施設における感染症防止のため、必要な物品の購入や施設の整備、除菌委託を行う。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	3,160
35	教育委員会関連施設感染症対策事業	町内の教育委員会関連施設（江府町防災・情報センター、江府町運動公園、子供の国保育園、明道児童館、本町5丁目集会所及び放課後子ども教室を実施する江府小学校）において、3密回避等感染症対策を行う。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	11,869
36	防災情報センター通信環境整備事業	小・中学校において臨時休校となった場合、オンライン授業のための環境が家庭にない子供たちの学びの場として江府町防災・情報センターを提供するため、Wifi環境を整備する。	on-line学習が求められる際に、全ての児童・生徒において等しく学びの環境を維持する為の策として、迅速な整備を行うことが出来た。	1,980
37	江尾診療所職員PCR検査委託料	江尾診療所職員がPCR検査を受ける経費について、特別会計へ繰り出す。	感染リスクが最も高い医療施設内で、感染リスクの早期発見に努め、クラスターの発生を防ぐことができ、効果的だったと評価する。	2,250
38	江府町立子供の国保育園職員PCR検査委託料	江府町立子供の国保育園における感染拡大防止の観点から、職員のPCR検査を実施する。	感染リスクが高い保育施設内で、感染リスクの早期発見に努め、クラスターの発生を防ぐことができ、効果的だったと評価する。	1,890
39	福祉サービス事業所PCR検査実施補助金	町内の福祉サービス事業所が、従業員にPCR検査を受検させる費用について補助金を交付する。	感染リスクの早期発見に努め、クラスターの発生を防ぐことができ、効果的だったと評価する。	6,570
40	介護老人保健施設改修事業繰出金	町内の介護老人保健施設において、感染症対策のために消毒液等消耗品の備蓄庫を整備する費用及び畳の抗菌仕様への変更を行う費用について、特別会計へ繰り出す。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	5,874
41	学校保健特別対策事業費補助金	小・中学校における感染拡大防止の観点から、消耗品を購入する。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	21
42	町民プール更衣室換気対策工事	江府町民プールの更衣室で感染症対策を図るためには、窓を開けて換気をしなければならない。しかし、現在はカーテンや間仕切りなど目隠しとなるものがなく、窓を開けることが困難な状況にある。換気できる環境を整備するため、更衣室に新しくカーテンを設置する。	対象施設におけるクラスター発生を防ぐ事ができ、効果的だったと評価する	129
43	公立学校情報機器整備費補助金	新型コロナ対策として、小・中学校においてリモートで授業を行う環境を整備するため、各学校にモニター等を導入する。（事業No.18の補助部分）	半導体不足などで整備が遅延したものの、GiGaschool構想に基づき臨時休校等における児童・生徒全員の学習環境の整備が完了。幅広い学びの環境整備に取り組めた。	70
44	観光事業者復興支援金	新型コロナウイルス感染症の拡大によるGoToキャンペーンの一時停止及び緊急事態宣言を受けて、町内観光業者にも営業収入減少等の影響が及んでいる。これらの事業者が営業を存続できるように支援金を支給する。	感染防止の影響により経営が悪化している事業者の地域撤退を防ぐことができた。コロナ禍が続く見込みであり、継続した支援策を検討しなければならない。	4,500